

▼INDEX▼

■【監査室 WEB 情報】
・監査ニュース「旅費の二重請求、学生の日当取り上げ
…慶応大教授が研究費不正 500 万円、懲戒解雇」外
■【連載企画】
・サンダーさんのお出ましよ！「“不正アクセスによる個人情報流出”の謎に迫る」
■【お知らせ】
・「国立大学法人等監事協議会東北支部会」が開催されました
■【Audit Cafe】
・「本当に深刻なことは、陽気に伝えるべきなんだよ」 伊坂幸太郎『重力ピエロ』より

表題写真：三本木のヒマワリ畑

監 査 室 WEB 情 報

・監査ニュース

・旅費の二重請求、学生の日当取り上げ…慶応大教授が研究費不正 500 万円、懲戒解雇
[2015/7/10 産経新聞]
・九大、セクハラなどで職員処分 [2015/7/2 朝日新聞]
・「パワハラ苦痛」学長と大学提訴 浜松医科大の教授 [2015/7/8 朝日新聞]
・准教授がアカハラ、停職１カ月 ゼミ生らに侮辱発言 [2015/7/17 静岡新聞]
・大阪府立大、個人情報紛失 過去の志願者ら 828 人分 [2015/7/17 東京新聞]
・防衛省が大学に研究費 軍事応用も視野、公募開始 [2015/7/22 朝日新聞]
・パワハラ教授、准教授に再就職先を何度も紹介 [2015/7/30 読売新聞]
・東大大学院講師に賠償命令 セクハラなどで 1,100 万円 [2015/7/31 神戸新聞]
・マムシにかまれたら、走ってでも受診を！ [2015/7/12 読売新聞]

連 載 企 画



「サンダーさんのお出ましよ！」は、監査室のスタッフが日頃の監査業務に行き詰まり悩んでいるところに、謎のスタッフ「サンダーさん」が ネ申 のごとく降臨し、大所高所から「お言葉」を発することであっさり解決してしまうコーナーです。
サンダーさんとは誰なのか？ その実力は如何に・・・。
第４回のテーマは「“不正アクセスによる個人情報流出”の謎に迫る」です。

監査スタッフＮ：　少し前に大きなニュースとなった、年金個人情報流出事件。
この事件の手口は、ウィルスが仕込まれた「標的型メール」攻撃で端末が感染、遠隔操作で情報が抜き取られたものだったらしい。
用心しないといけないな。
でも、不審なメールなら、内容から一目で分かるような気もするし、もしかすると、受取人に「怪しい！」と思わせないトリックがあるのかもしれない。それなら、どうやって用心したらいいのだろう…
うーん、考えてもわからない！　誰か教えて～！！





サンダーさんのお出ましよ！
わかりやすく解説するから
よ～く聞いてね。

※ 以下、サンダーさんによる解説編をお送りします。

日本年金機構への不正アクセスにより、年金に関する個人情報約 125 万件が外部に流出した事件は、公的機関としては史上最大規模の情報流出となりました。
これは、多くの学生及び教職員の個人情報を預かる我々大学職員にとっても、決して他人事ではない事件です。

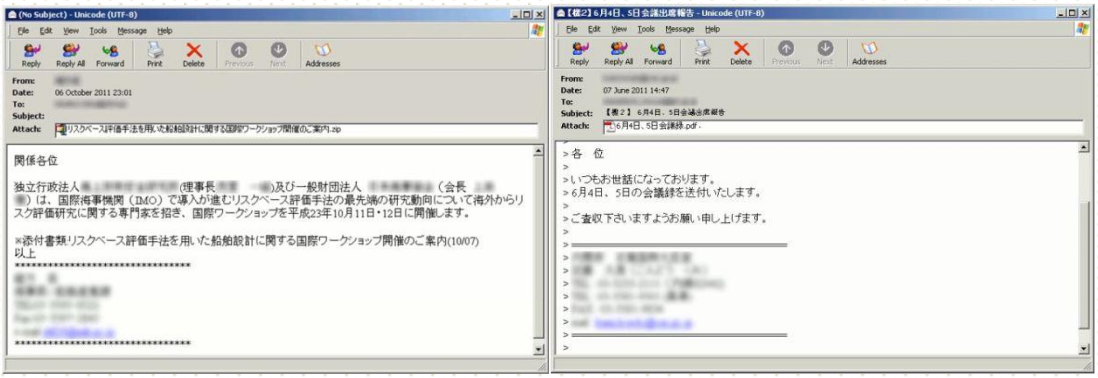
しかし、パソコンに対するある程度の知識があり、日ごろから不審なメールの添付ファイルは絶対に開いてはいけないことや、不審なメールに記載されている URL は絶対にクリックしてはいけないことなどを十分理解しているはずの職員が、このような被害に遭ってしまったのは一体何故だったのでしょう。

原因は、職員が「標的型メール」と呼ばれるメールを開封したことによりウィルスに感染し、不正アクセスが行われ、情報が流出したものとみられています。
標的型メールとは、攻撃や機密情報漏洩などを目的として、特定の企業や個人を対象に送りつけられる電子メールのことで、メールの件名や内容は受信者に関わる内容（仕事関連の連絡など）に見せかけるなど、受信者が攻撃を見抜けないほど非常に巧妙な作りとなっているようです。

日本年金機構に送り付けられた標的型メールの件名は、「厚生年金基金制度の見直しについて（試案）に関する意見」「厚生年金徴収関係研修資料」「給付研究委員会オープンセミナーのご案内」「医療費通知」であったと報道されています。
いかにも業務に関わりそうな件名で、不審なメールとは分からずに開封してしまうのも無理はないと思ってしまいます。

2013 年度に内閣サイバーセキュリティセンターが行った標的型メール攻撃訓練では、18 府省庁の対象者約 18 万人のうち、1 割がメールを開いていたことが報告されています。
組織の業務に直接関連した件名の使用や、取引のある組織からのメール送信と思い込ませる偽装など、攻撃者は失敗した攻撃から学び、また新たに得た情報を利用して標的型メールを巧妙化させます。

○ 標的型メールのサンプル



標的型メールの騙しのテクニックは巧妙ですが、気を付ければ見抜ける場合もあります。

1．差出人（送信者）の名前は、取引先企業や知り合いの名前を騙り送られてくる場合が多いのですが、差出人のメールアドレスが「@yahoo.co.jp」や「@gmail.com」などのフリーメールアドレスとなっている場合は注意が必要です。
　また、差出人のメールアドレス（フリーメールアドレス）と、メール本文の署名欄のメールアドレス（例：大学のメールアドレス）が一致していない場合も慎重に対応する必要があります。

2．メールの件名やメール本文に書かれた日本語の**文法や語彙に不自然な点**が含まれていることがあります。
　また、文字についても「簡体中国語」などの文字コードが利用されているため、日本語環境下では**文字化け**して表示される場合があります。

それでも、万一不審なメールの添付ファイルを開いてしまった場合や、URL をクリックして不審なサイトにアクセスしてしまった場合などは、**当該メールは決して破棄せず、速やかにパソコンの有線LANを抜き、Wi-Fiを使用している場合は切ったうえで、部局の担当者、または情報シナジー機構まで報告してください。**

標的型攻撃メールへの対策については、平成 27 年 6 月 8 日に情報シナジー機構から通知が発出されていますので、詳細はこちらの通知をご確認願います。

○ 標的型攻撃メールへの対策について【平成 27 年 6 月 8 日 情報シナジー機構】
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/jyoho/security/20150608_attackmail.html#Theme

監査スタッフＮ：　なるほど・・・標的型メールがそこまで巧妙に作られていたとは知りませんでした。仕事に関係する内容のメールだと、何の疑いもなく開きそうになりますが、気を付けないといけませんね。
2013 年度に行われた攻撃訓練でも、10 人に 1 人はメールを開いてしまうという結果が出ているし、決して他人事ではないということがよく解りました。
サンダーさん、ありがとう！！



お　知　ら　せ

・「国立大学法人等監事協議会東北支部会」が開催されました

第２４回国立大学法人等監事協議会東北支部会が、平成２７年７月２４日（金）に本学を当番校として、片平さくらホールで開催されました。
支部会には、東北地区の７大学から監事及び事務担当者２９名が出席しました。

開会に先立ち、本学の里見進総長から、**「今般の国立大学法人法等の改正により監事機能が強化される一方で内部ガバナンスの強化が求められている。さらに、本年は第2期中期目標・中期計画期間の最終年に当たり、各大学では中期目標達成に向けて最後の仕上げに取り掛かっており、監事の皆さんには、大所高所から大学を監視していただき、スムーズに第3期中期目標・中期計画に繋がるよう期待している。」**との挨拶がありました。



挨拶をする里見総長



説明を行う石橋課長補佐

続いて、文部科学省高等教育局国立大学法人支援課の石橋晶課長補佐から**「国立大学法人等を取り巻く最近の動向について」**と題して、資料を提示して詳細な説明がありました。

主な説明内容の項目は、以下のとおりです。

１．国立大学経営力戦略
（１）大学等の将来ビジョンに基づく機能強化の推進
（２）自己改革・新陳代謝の推進
（３）財務基盤の強化
（４）未来の産業・社会を支えるフロンティア形成
２．第３期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金のあり方についての審議まとめ
３．内部規則等の総点検・見直し結果
４．閣議決定資料
（１）科学技術イノベーション総合戦略２０１５
（２）経済財政運営と改革の基本方針２０１５
（３）「日本再興戦略」改訂２０１５
５．国立大学法人第１１条６項及び国立大学法人施行規則第１条の３の規定に基づき、監事の調査対象となる書類一覧



その後の議事では、協議事項**「1. 監事機能強化策について」**において、従来と比較し監事監査環境（監事・内部監査室等）が強化されることから、各種規程等の改正など各大学において取り組んだ状況について、監事監査規程、業務方法書等を提示して報告が行われました。

同じく協議事項**「2. 平成26年度監事監査報告について」**では、このたびの国立大学法人法及び準用通則法改正に伴い、文部科学大臣に提出する財務諸表の添付書類が「監事の意見書」から「監査報告」に変更され、従来作成してきた「監事監査報告書」の取り扱いについて、財務諸表に添付した「監事監査報告」を提示しながら各大学の状況の報告が行われました。

また、決算報告や会計監査人の監査結果報告等、会計監査に関するスケジュールについて、各大学の事情と状況が併せて報告されました。

その後の報告事項では、弘前大学の北川監事から、**「国立大学法人等監事協議会代表世話人会議の報告」**として、現行会費の改定、監事協議会会則等の改正が検討されており、監事協議会の臨時総会に附議される旨の報告がありました。

続いて、本学の小林監事から、国立大学法人法等の改正を受けて、**国立大学法人等監事協議会「監事監査に関する参考指針」を改定する方向で検討**を進めており、情報共有のため、進捗状況が報告されました。

支部会終了後には、本学構内にあるレストラン「萩」において情報交換会が行われ、石橋課長補佐を交えて参加者間で忌憚のない意見交換が行われました。



Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！　今回のつぶやきは
「本当に深刻なことは、陽気に伝えるべきなんだよ」伊坂幸太郎『重力ピエロ』より
と言うお題のようです。　では、どうぞ。

はじめまして、７月１日着任いたしました監査室のＳです。
どうぞよろしくお願いいたします。



着任早々、おうでぃっとカフェの執筆を仰せつかり、日々、平々凡々と暮らしている中でネタになるエピソードを模索しておりましたところ、妻より、**「杜の都プレミアム商品券」**をゲットするようミッションが言い渡された次第です。

それは、７月１１日（土）の朝の出来事。
娘１号、２号は早々に学校に行き、録画した映画のタイトルを確認していると、妻からその言葉が舞い降りてきた。
「商品券、３万円分お願いね。お金、無くさないでね。」
いったい俺を何歳だと思っているのだ！と思いつつも、過去に小銭入れをどこぞで無くし、娘２号の作文に**慌てふためく父親**を面白おかしく書かれたあげく、作文コンクールにエントリーされた経緯があるため、黙っていた。
「９時３０分開店だから、９時にはよろしくね。」と妻。
出かけないという選択肢は私にはない。

お店は家から徒歩１０分ほどのところに位置しているが、少し歩くと、駐車場に入る車の列がすごいことになっていた。
お店に着き、売り場が２階というのを確認したところで、ご年配の夫婦が、売り場はどこかしらと私に声をかけてきた。
目的地が一緒なので、３人で階段に向かうと、すでに人で混雑しており、なおかつ、「屋上駐車場に購入者の列ができているので、最後尾に並んでください～」との店員の悲痛な叫びがコダマする。
自分が考えているようなことは、みんなも考えているってことだ。

行列に並んだはいいが、炎天下の中、一向に進まない。
購入は赤ちゃんもＯＫということで、家族連れも目立つ。
並んで１時間ほどたったころだろうか、店員が拡声器で告げる。
「１６００セットの内、現在６００セット販売されました。**最悪、並んでも購入できない方が出る可能性があります。**ご了承願います。」
この通告に対し、「並んでいる人数を数えろ！」と、ごもっともな怒号が飛び交う。
すると、一緒に並んでいたご年配夫婦の婦人がしくしくと泣きだした。

？　？　？　？　？

「大丈夫ですか。」と、声をかけると、婦人は語り始めた。

行列に並んでいて、大震災を思い出したのだという。
それまでは「食べたい物を買うために」行っていたお店に、「生きるため」にわずかな食材を購入するために並んだ、あの日の光景を思い出したのだと。
もう、ああいう思いはしたくないが、並ばなければ購入できないし、お盆にお孫さんが帰省するので、年金からおじいさんと２人分商品券を購入し、お腹いっぱい食べさせたいだけなのだと。

話を聞いているうちに、私に話題が振られる。「何にお使いですか？」
言葉に詰まり、「妻に頼まれたから」というのも芸がないので、
「我が家の充実のためです。」と答えた。

ご年配夫婦とは、同じ目的を達成する同志となり、世間話をしつつ、店側から配給された“塩あめ”や“かちわり”をありがたくいただき、３時間かけゲットするにいたった。
購入後、お互いの健闘を称えあい、家が近くなのでお茶でもと誘われたが、気持ちだけいただき、別れ際に握手をかわした。



夕飯時、家族各々のその日の出来事を話していると、娘２号が友達と初めてス〇ーバッ〇スでコーヒーを飲んできたと・・・お小遣いが無くなったと・・・

晩酌の勢いもあってか、父親が炎天下延々３時間並び意識が2度ほど遠のいたことや、同志のご年配夫婦のお孫さんへの思いを話し、お金の大切さを諭そうとしたとき、娘２号が言った。
「３時間並んだのはすごいと思うけど、それだけ並んでいくら得したの？」
「私は友達とコーヒー飲んで、おしゃべりして充実した日を過ごしたよ。
私が充実しているってことは、我が家が充実しているってことなんだ。」と・・・
返す言葉がミツカラナイ・・・

そして、以前読んだ本の一文を思い出す。

「本当に深刻なことは、陽気に伝えるべきなんだよ」

あとがき
翌日、日焼け跡が真っ赤になり、一日“貼って熱を取る冷却シート”のお世話になる。
プレミアム商品券の総売り上げは４０億円。２０％のプレミアムが付くので、消費に回るのは48億円という凄い金額になることを知ったのは、月曜日になってからだった。

たわいのない私の日常を、最後まで読んでいただいてありがとうございます。

監査室 oasis

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめ～る」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
０２２－２１７－４８７４（監査室長：佐藤）
０２２－２１７－５６８０，４８８０（平野、荒澤、綱川、杉山）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp



Copyright(C) Audit Office,Tohoku University . All rights reserved.
本メールの無断転載を禁止します